

架け橋

～広域紋別病院だより～



目次

1. 表紙
2. 診療部から（田上医師）
3. 医療技術部（臨床検査科）
4. 病院で働く専門職（情報管理係）
5. 看護部から（4階病棟）
6. 健康レシピ（リハビリテーション科）
7. クイック健診・肺がんCT検診とお手軽脳ドック
8. 来院前A I 問診のお知らせ・職員の募集について編集後記

病院理念

みなさんと心をひとつに、互いに尊敬と感謝の気持ちを共有し、笑顔の医療を提供します。

- ・常に、質の高い医療を安全・確実に提供します。
- ・生命、人としての尊厳を敬い、心のかような医療を提供します。
- ・人材の育成に努め、働く喜びを共有できる環境づくりを進めます。

小児科 田上 晃弘

令和6年4月より小児科に入職しました田上晃弘と申します。宮城県仙台市で生まれその後は虎杖浜という田舎で育ちました。旭川医科大学に入学し、卒業後は研修医として製鉄記念室蘭病院で1年間務めた後、旭川医大小児科に戻りさらに1年間研修を重ね、その後小児医の道を歩んでおります。

3年前の令和3年度に一度こちらの広域紋別病院でお世話になっておりました。その後2年間旭川で勤務し、6年目にしてまたここ紋別に戻って参りました。

3年前はコロナ禍であったため、密を避け感染対策が生活の一部となっていた時代であったかと思います。今年度、こうしてコロナ禍が徐々にあけた紋別に戻ってきてみると、お祭りがあり、花火も打ちあがり、街に活気が戻ってきているように感じます。

一方で、コロナ禍によって生まれたオンライン〇〇はまだどこかに残っているため、コロナ前とはまた違った生活になっているのではと感じています。

そういった環境の変化はあるものの、紋別の街並みは3年前とは大きく変わらず安心しております。海有りまちで育った私としては、やはり海が近くにあることがとても落ち着くと感じております。秋が終わるとそろそろ流氷がやってくる季節ですので、3年ぶりの流氷を楽しみにしております。

このように、慣れ親しんだ街での勤務であり、紋別での生活を楽しみにしつつも身を引き締めて診療に当たっております。ご迷惑お掛けすることもあります。小児科の須貝先生、松尾先生にご指導頂きながら頑張っ参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

心電図検査とは、どんな検査？

皆さん、こんにちは。
今回は検査科でおこなっている心電図検査についてお話したいと思います。
健康診断や病院などで心電図検査を受けた方がいらっしゃると思います。
ベッドに寝て電極を手足と胸の数か所につけて、機械が波形を出力します。
この波形を医師や検査技師が確認して、心臓に異常がないかチェックします。
これを心電図検査といいます。

心臓は微量の電気を周期的に発生しており、その電気が心臓の筋肉を伝わって収縮・拡張し、その力で全身に血液を送っています。心電図検査は、その電気の状態をチェックして、心臓が規則正しく動いているか、心臓の筋肉に傷害がないかなどを検査しています。
心電図検査は心臓について調べる基本的な検査の一つで、不整脈の診断に有効です。心筋梗塞など重大な病気の発見につながる検査でもあります。



不整脈は大きく分けて3つの種類があります。

①期外収縮

脈が飛んだり、ドキッとすることがあります。本来、正常に電気が流れる別の部分から電気が発生し、心房や心室の筋肉が興奮することで脈が飛びます。

②頻脈

電気を作る部分が、異常に刺激を出しすぎてしまったり、通常の電気の通り道とは別の道ができて、そこを電気がグルグル回ることによって起こります。脈が乱れるため動悸が出たり、脈が早すぎて脳に血液がうまく運べなくなり、失神することがあります。

③徐脈

心臓の中で電気が作られなくなったり、その電気がうまく伝えられなくなることによって脈が遅くなります。心臓が脈打つ回数が少なくなるので、けん怠感や脳に流れる血液が少なくなり失神が起こることがあります。

令和6年4月より私が入職することとなりました、「経営情報係」という部署のシステムエンジニア（通称「SE」）の業務についてご紹介します。

一般的なSEと言うとシステムの開発のイメージですが、当院のSEは、病院内の電子カルテや案内板などといったシステム関連の業務を担当しています。主な業務内容について、以下に説明します。

1. 外来予約情報調整

休診や代診の連絡・出張医のスケジュール調整の連絡を受けて、外来の診療日の変更や予約数の調整の対応を行います。また、正面入口にある電子掲示板に表示している休診代診のお知らせや、外来診療日程表などの更新も行います。

2. 電子カルテ保守・管理

病院職員の皆様が問題なく電子カルテを使用できるように、設定変更や調整、操作に関する問い合わせ対応などの作業を行っております。また、電子カルテ内の掲示板やマニュアル掲載用サイトの更新も行っております。

3. 障害対応

電子カルテやPCにて何らかのトラブルが発生した場合の初動対応を行います。一例として、「プリンタで印刷できない問題の対応」、「PCのネットワーク接続不良の復旧」、「電子カルテや医療機器のエラー原因調査」などがあります。

これらの問題解決を素早く行うため、一般的なPCやネットワークに関する知識、電子カルテの操作方法、医療現場の業務や医療機器の理解、対応に必要な情報の迅速な収集といった、様々なスキルが必要になります。

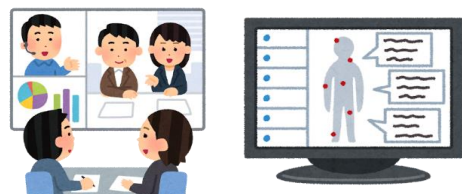
4. WEB会議・オンライン診療のPCセットアップ支援

WEB会議やオンライン診療を実施するための、PC・マイク・スピーカーなどの機器のセットアップを行います。滞りなくセットアップを行うのはもちろん、万が一のトラブルにも迅速な対応できるように準備が必要です。

5. システム導入対応

既存のシステムの更新や修正、新規のシステムの導入時にシステム業者様との打ち合わせやスケジュール調整を行います。病院職員の皆様に情報システムの専門用語が上手く伝わるように橋渡しをする役割があります。そのため、医療とシステムのどちらの分野も理解してあることが不可欠です。一般的なSEと求められるスキルや業務内容は異なりますが、医療現場をシステムの面から支えるという、独自の責任とやりがいがあります。

令和6年3月までは1人体制でしたが、私が入職したことにより2名体制となりました。未だに毎日新たな学びを得てばかりで恐縮ですが、いち早く貢献できるよう日々精進してまいります。



こんにちは、4階病棟です。

4階病棟は、小児科と地域包括ケアを担当している病棟です。地域包括ケア病床は、在宅・社会復帰を目的とした病床です。手術や急性期治療を終え、すぐに自宅や居宅へ移行するには不安な方、自宅や介護施設での生活に準備が必要な方たちが、リハビリをしながら退院の準備をしています。また、紋別市以外の病院などで専門的な治療を受け、リハビリや介護サービスの調整を終えて自宅・居宅に退院の準備をするために転院してくる患者さんもいます。

患者さんは、毎日リハビリをしながら自宅に退院できるようにがんばっていますが、殺風景な病室や日々変化の少ない入院生活で認知機能や筋力が低下してしまうこともあります。そのため、地域包括ケア病床では、患者さん同士が接することで社会的に交流する機会を設け、コミュニケーションを通して、生き生きとした療養生活が送れるように、また、身体機能や脳機能の活性化を目指すことを目的に毎週水曜日に病棟レクリエーションを行っています。

病棟レクリエーションでは、どんなことをやるのかを毎月、看護師と看護補助者で話し合い、決めています。ラジオ体操やゆる元体操、紋太体操などを行ったり、季節に合わせ七夕飾りやクリスマスツリーを患者さんたちと一緒に飾ったりしています。また、時にはゲームをしたり塗り絵をしたりしながら患者さんたちと楽しんでいます。



「肩のセルフエクササイズ」 ～楽に動かせる範囲で運動～

肩を動かさないでいると少しずつ硬くなります。
痛みの少ない範囲で動かしましょう。

- ☆反対の腕で助けながら顔の前に腕を伸ばす
- ①胸の前で手を組みます。
 - ②胸の高さでゆっくりと肘を伸ばしましょう。

痛みが強い時は無理せず
受診しましょう。

①



②



☆腕を上挙げていく

- ①胸の高さで腕を伸ばして保ちます。
- ②ゆっくりと上に挙げていきましょう。

①



②



クイック健診のお知らせ

パンフレットは1階ロビーにも
ございます！ご自由にお取り下
さい！

検査の種類は8項目あります

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| A 貧血（貧血の有無、程度がわかります） | B 肝機能（肝臓の働きがわかります） |
| C 腎機能（腎臓の働きがわかります） | D 脂質（コレステロールのバランスがわかります） |
| E 血糖（血糖値や血糖状態がわかります） | F 肺機能（肺年齢がわかります） |
| G ピロリ菌（ピロリ菌感染の有無を調べます） | H エヒノコックス抗体検査（エヒノコックス感染の有無を調べます） |

健診の流れ



各検査「500円（ピロリ菌検査1,000円、エヒノコックス抗体検査2,000円）」となっており、最低1種類、最大8種類の検査を受診される方のご希望でお選びすることができます！

- ※ 実施時間 午前9時～午後5時
- ※ 18才以上が対象です



お問合せ先 広域紋別病院 0158-24-3111

「肺がんCT検診」と「お手軽脳ドック」

1. 肺がん検診（低線量CT検査）

対象：年齢制限なし 料金：6,105円

一般の胸部レントゲン撮影では発見しにくい位置の病変等にも効果的で、通常より低い放射線量に抑えた低被曝のCT撮影なので安心して受けられます。

2. お手軽脳ドック（MRI検査+ABI検査）

対象：年齢制限なし 料金：12,210円

脳梗塞や脳出血の原因となる脳血管の状態や、動脈硬化や高血圧などと関係する身体の血管状態を調べることで予防に役立ち、認知症の兆候を知ることにもつながります。

※提携先医療機関に読影を依頼しているため、診断結果につきましては2週間程度で郵送されます。

画像診断は提携している
放射線専門医が診断します！！



◎検診に関するお問い合わせ、予約申込は広域紋別病院まで

予約専用電話 0158-28-6610（受付時間 9:00～17:00）

紋別市民は一部助成が受けられます！

- | | | |
|--------|----------|--------------|
| ①肺がん検診 | 対象：40才以上 | 助成金額：3,000円 |
| ②脳ドック | 対象：35才以上 | 助成金額：料金の半額助成 |

※脳ドックの一部助成対象は3年に1回となっています。

※助成を希望する場合は事前申込みが必要です。申込み・問い合わせ先：保健センター（TEL24-3355）

来院前A | 問診のお知らせ

対象の方は次のとおりとなります

- ・発熱や呼吸器症状のため受診する場合
- ・当院に初めて受診する場合
- ・今までとちがう症状で受診する場合
- ・かかりつけ医等からの紹介状をお持ちになり受診する場合

詳細はホームページをご確認ください。

(スマートフォン・タブレットの方は右側QRコードからアクセスできます)



職員の募集について

広域紋別病院では看護師・助産師・薬剤師・社会福祉士などの専門職のほか、日勤帯や夜勤帯で看護業務を補助していただくアテンダントや介護福祉士等を随時募集しています。

募集要項の詳細は当院ホームページでご覧いただけるほか、紋別ハローワークでも求人票を掲載しています。電話でのお問い合わせは、下記までお願いします。

〇お問い合わせ先
広域紋別病院 事務部 総務課 職員係 Tel:0158-24-3111
病院ホームページ: QRコード



編集: 広域紋別病院広報委員会
発行: 広域紋別病院
〒094-8709
紋別市落石町1丁目3番37号
TEL・FAX 0158-24-3111
病院ホームページ: QRコード



編集後記

広報誌「架け橋」秋号をお読みいただきありがとうございます。
朝夕の気温が下がり、木々の葉も色づき始め、冬が近づいてきました。
風邪やインフルエンザが流行る時期になりますので、こまめな手洗いやうがいをはかり、体調管理に気をつけながらお過ごしください。
今後も皆様のお役に立てる情報を更新してまいりますので、よろしくお願いいたします。